

福訪協発第 37 号
令和 2 年 10 月 21 日

福岡県訪問看護ステーション連絡協議会
会 員 各 位

福岡県訪問看護ステーション連絡協議会
会 長 松 田 峻一良
(公 印 省 略)

「看護職員確保に係る実態調査」について

時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、福岡県は、看護学生への修学資金の貸与、看護師等養成所の運営経費の補助、医療機関における新人看護職員研修費用の補助、看護職員無料職業紹介を行うナースセンターの運営等、「養成」「離職防止」「再就職支援」の 3 つの柱で看護職員確保対策に取り組んでいます。

しかしながら、昨年公表された厚生労働省の「医療従事者の需給に関する検討会看護職員需給分科会中間とりまとめ」によりますと、本県における 2025 年の看護職員は、少なくとも 5,700 人に不足する見込みとなっています。

そこで、今般、看護職員を雇用する施設における勤務環境・人材確保の状況及び看護職員が就職時に重視すること等の実態を把握し、より具体的な看護職員確保対策について協議することを目的に、福岡県保健医療介護部医療指導課が別添のとおり施設と看護職員を対象に実態調査を実施するとのことです。

つきましては、貴事業所におかれましても本件についてご了知いただくとともに、本調査への回答についてご協力賜りますようお願い申し上げます。

なお、対象施設には 10 月 16 日付けで福岡県保健医療介護部医療指導課より調査依頼が送付されることを申し添えます。

記

1. 回答期限

令和 2 年 11 月 20 日 (金)

2. 調査対象

(1) 施設調査：県内 5,000 施設

①病院 (457)

②保健所 (18)、市町村 (57)、看護師等学校養成所 (60) (大学・養成所・5年一貫校)

③医科診療所 (3005)、助産所 (分娩取扱い施設 13)、訪問看護ステーション (613)、
介護老人保健施設 (176)、特別養護老人ホーム (424)、介護医療院 (33)、障がい児
者施設 (施設入所・療養介護 144)

※医科診療所のみ無作為抽出

(2) 看護職員調査：上記施設に勤務する看護職員 15,162 人

①病院 13 人 (最近就職した人から順に 5 人、残り 8 人は各年代) (5,941)

※コロナ病棟配属の職員を除く

②保健所・市町村・看護師等学校養成所 3 人 (うち 1 名は、最近就職した人) (405)

③その他の施設 2 人 (うち 1 名は、最近就職した人) (8816)

3. 回答方法

(1) 施設：5,000 施設

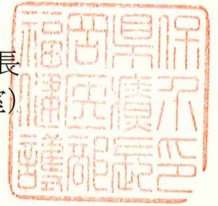
アンケート用紙を返信用封筒で県庁に返送。

(2) 看護職員調査：15,162 人

アンケート用紙又は Web にて回答。

福岡県訪問看護ステーション連絡協議会長 殿

福岡県保健医療介護部長
(医療指導課医師・看護職員確保対策室)



「看護職員確保に係る実態調査」について（周知依頼）

本県の保健医療介護行政の推進につきましては、平素から格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本県では、看護学生への修学資金の貸与、看護師等養成所の運営経費の補助、医療機関における新人看護職員研修費用の補助、看護職員無料職業紹介を行うナースセンターの運営等、「養成」「離職防止」「再就職支援」の3つの柱で看護職員確保対策に取り組んでいるところです。

しかしながら、昨年公表された厚生労働省の「医療従事者の需給に関する検討会看護職員需給分科会中間とりまとめ」によりますと、本県における2025年の看護職員は、少なくとも5,700人不足する見込みとなっております。

そこで、今回、看護職員を雇用する施設における勤務環境・人材確保の状況及び看護職員が就職時に重視すること等の実態を把握し、より具体的な看護職員確保対策について協議するため、施設と看護職員を対象とした実態調査を実施することといたしました。

つきましては、お忙しい中大変恐縮ですが、貴会員へご周知いただきますようお願い申し上げます。

記

1 添付資料

- ①訪問看護ステーション所長宛の依頼文
- ②看護職員宛依頼文
- ③「看護職員確保に係る実態調査について」
- ④「看護職員確保に係る施設調査票」
- ⑤「看護職員調査票」

2 調査回答期限

令和2年11月20日（金）

3 提出方法

施設の回答と、看護職員の回答（Web回答者を除く）を取りまとめの上、同封の封筒（大）で県庁に送付

4 その他

調査結果については、施設や個人が特定できないように集計・分析したうえで県ホームページに公表予定です。

福岡県保健医療介護部医療指導課
医師・看護職員確保対策室（大内田、野林）
TEL 092-643-3276
FAX 092-643-3277
e-mail ishikango@pref.fukuoka.lg.jp

各訪問看護ステーション所長 殿

福岡県保健医療介護部医療指導課
医師・看護職員確保対策室長
(看護職員確保班)

「看護職員確保に係る実態調査」について (依頼)

本県の保健医療介護行政の推進につきましては、平素から格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本県では、看護学生への修学資金の貸与、看護師等養成所の運営経費の補助、医療機関における新人看護職員研修費用の補助、看護職員無料職業紹介を行うナースセンターの運営等、「養成」「離職防止」「再就職支援」の3つの柱で看護職員確保対策に取り組んでいるところです。

しかしながら、昨年公表された厚生労働省の「医療従事者の需給に関する検討会看護職員需給分科会中間とりまとめ」によりますと、本県における2025年の看護職員は、少なくとも5,700人不足する見込みとなっております。

そこで、今回、看護職員を雇用する施設における勤務環境・人材確保の状況及び看護職員が就職時に重視すること等の実態を把握し、より具体的な看護職員確保対策について協議するため、施設と看護職員を対象とした実態調査を実施することといたしました。

つきましては、お忙しい中大変恐縮ですが、趣旨をご理解いただき、調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

記

1 送付資料

- ①「看護職員確保に係る実態調査について」・・・調査の概要についての説明資料
- ②「看護職員確保に係る施設調査票」・・・施設の状況についてご回答ください
- ③看護職員用封筒(看護職員宛依頼文、「看護職員確保に係る実態調査について」、「看護職員調査票」を同封)・・・この封筒を調査対象の看護職員2人(うち1人は最近就職した人)にご配布いただきますようお願い致します。

※職員が回答した後、同封筒に入れて封をし、貴院担当者に渡すよう依頼しておりますので、お忙しい中大変恐縮ですが、回収していただきますようお願い致します(Web回答を推奨しており、Web回答による回答者を除きます)。

2 調査回答期限

令和2年11月20日(金)

3 提出方法

施設の回答と、看護職員の回答(Web回答者を除く)を取りまとめの上、同封の封筒(大)で県庁にご送付いただきますようお願い致します。

4 その他

調査結果については、施設や個人が特定できないように集計・分析したうえで県ホームページに公表予定です。

福岡県保健医療介護部医療指導課
医師・看護職員確保対策室(大内田、野林)
TEL 092-643-3276

(公印省略)

2医指第 1791号
令和2年10月16日

看護職員各位

福岡県保健医療介護部医療指導課
医師・看護職員確保対策室長
(看護職員確保班)

「看護職員確保に係る実態調査」について（依頼）

本県の保健医療介護行政の推進につきましては、平素から格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本県では、看護学生への修学資金の貸与、看護師等養成所の運営経費の補助、医療機関における新人看護職員研修費用の補助、看護職員無料職業紹介を行うナースセンターの運営等、「養成」「離職防止」「再就職支援」の3つの柱で看護職員確保対策に取り組んでいるところです。

しかしながら、昨年公表された厚生労働省の「医療従事者の需給に関する検討会看護職員需給分科会中間とりまとめ」によりますと、本県における2025年の看護職員は、少なくとも5,700人不足する見込みとなっております。

そこで、今回、看護職員を雇用する施設における勤務環境・人材確保の状況及び看護職員が就職時に重視すること等の実態を把握し、より具体的な看護職員確保対策について協議するため、施設と看護職員を対象とした実態調査を実施することといたしました。

つきましては、お忙しい中大変恐縮ですが、趣旨をご理解いただき、調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

記

1 回答方法

紙またはWeb（できるだけWeb回答にご協力ください）

①紙で回答される場合は、回答後、調査票が入っていた封筒に入れ封をして、施設担当者にお渡しください。

②Webで回答される場合は、下記「URLへのアクセス」又は「QRコード」を読み取ってご回答ください。

・URL：<https://forms.gle/wTZDqi99r35xt1Rm8>

・QRコード



2 調査回答期限

令和2年11月17日（火）

3 その他

①Webでご回答いただく場合は、依頼文の右上の整理番号を入力の上、ご回答ください。整理番号は調査票の集計作業のために付しているもので、個人を特定するものではありません。匿名での調査ですので、あなたの実情に沿ってご回答ください。

②調査結果については、集計・分析したうえで、県ホームページに公表させていただきます。

福岡県保健医療介護部医療指導課
医師・看護職員確保対策室（大内田、野林）
TEL 092-643-3276

看護職員確保に係る実態調査について

1 目的

看護職員を雇用する施設における勤務環境・人材確保の状況、および看護職員が就職時に重視すること、職場への満足度、仕事への意識等を把握することで、本県における離職防止、県内就業促進に繋げることを目的とする。

2 調査対象

(1) 施設調査：5,000 施設

病院、医科診療所、助産所（分娩取扱い施設）、訪問看護ステーション、介護老人保健施設、特別養護老人ホーム、介護医療院、障がい児者施設（施設入所・療養介護）、保健所、市町村、看護師等学校養成所（大学・養成所・5年一貫校）

(2) 看護職員調査：約 15,000 人

上記施設に勤務する看護職員

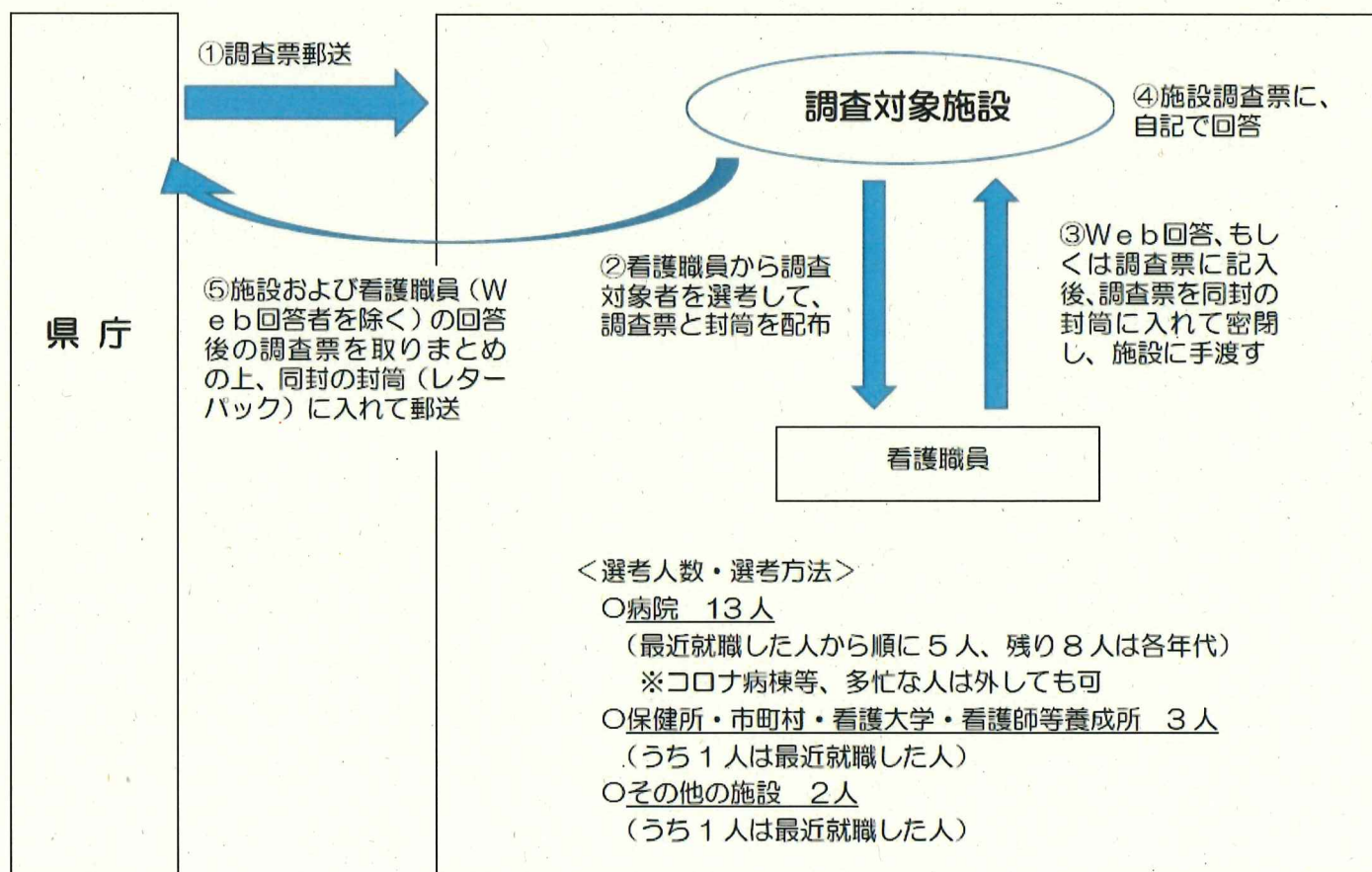
○病院 13 人（最近就職した人から順に 5 人、残り 8 人は各年代）

○保健所・市町村・看護師等学校養成所 3 人（うち 1 人は、最近就職した人）

○その他の施設 2 人（うち 1 人は、最近就職した人）

3 調査方法

- ・県から対象施設にアンケート用紙（施設対象と看護職員対象）を郵送し、施設および看護職員が回答（看護職員には Web 回答を推奨）し、施設及び看護職員の紙回答分を、同封のレターパックにて県に送付する。
- ・結果については、個人が特定できないように集計・分析した上で県ホームページに公表する。



NO.

看護職員確保に係る施設調査票

I 施設の基本情報について

問1 貴施設の状況についてお伺いします。

(1) 貴施設の施設区分は、下記のどれに該当しますか。(○は1つ)

1 病院 (400床以上)	8 介護老人保健施設
2 病院 (200~399床)	9 特別養護老人ホーム
3 病院 (200床未満)	10 介護医療院
4 有床診療所	11 障がい児者施設等
5 無床診療所	12 保健所・市町村
6 助産所	13 大学・養成所・研究機関
7 訪問看護ステーション	14 その他 ()

(2) (1) で1~4と回答した施設にお伺いします。

昨年度、病床機能報告で報告された病床機能は、以下のどれに該当しますか。

(あてはまる番号全てに○)

1 高度急性期	2 急性期	3 回復期	4 慢性期
---------	-------	-------	-------

(3) 貴施設の所在地は、下記医療圏のどこにありますか。(○は1つ)

1 福岡・糸島	6 久留米	11 田川
2 粕屋	7 八女・筑後	12 北九州
3 宗像	8 有明	13 京築
4 筑紫	9 飯塚	
5 朝倉	10 直方・鞍手	

(4) 貴施設の設置主体についてお伺いします。(○は1つ)

1 医療法人	9 公的 (日赤・済生会)
2 公益社団法人・公益財団法人	10 社会福祉協議会
3 一般社団法人・一般財団法人	11 社会福祉法人
4 社会医療法人・社会医療法人財団	12 組合 (共済・健保・国保・協同組合)
5 独立行政法人・地方独立行政法人	13 NPO法人
6 国立病院機構・国立大学法人	14 会社
7 学校法人	15 個人
8 都道府県・市区町村 (広域連合含む)	16 その他 ()

II 看護職員の状況について

※看護職員とは、保健師、助産師、看護師、准看護師のことを言います。

保健師・助産師・看護師・准看護師免許証交付前の新規採用職員も、看護職員に含めてください。

問2 貴施設における看護職員数と年齢構成についてお伺いします。

(1) 令和2年5月1日現在の看護職員数（実人員）についてお伺いします。

人

(2) (1) について、年代別、職種別看護職員数をお伺いします。

	保健師	助産師	看護師	准看護師
24歳未満				
25～29歳				
30～34歳				
35～39歳				
40～44歳				
45～49歳				
50～54歳				
55～59歳				
60～64歳				
65～69歳				
70歳以上				

(3) 令和2年4月1日付で採用した看護職員数についてお伺いします。

	保健師	助産師	看護師	准看護師
新卒看護職員				
既卒の看護職員				

問3 貴施設における看護職員の勤務形態についてお伺いします。(あてはまる番号全てに○)

1 2交代制	4 日勤
2 3交代制	5 その他 ()
3 宿直制	

問4 貴施設の看護職員の給与についてお伺いします。

(1) 新卒1年目の看護職員の基本月収についてお伺いします。

①新卒1年目の保健師の税込基本月収はいくらですか。(○は1つ)

1 15万円未満	6 19～20万円未満
2 15～16万円未満	7 20～21万円未満
3 16～17万円未満	8 21～22万円未満
4 17～18万円未満	9 22万円以上
5 18～19万円未満	10 該当職員がいない

②新卒1年目の助産師の税込基本月収はいくらですか。(○は1つ)

1 15万円未満	6 19~20万円未満
2 15~16万円未満	7 20~21万円未満
3 16~17万円未満	8 21~22万円未満
4 17~18万円未満	9 22万円以上
5 18~19万円未満	10 該当職員がいない

③新卒1年目の看護師の税込基本月収はいくらですか。(○は1つ)

1 15万円未満	6 19~20万円未満
2 15~16万円未満	7 20~21万円未満
3 16~17万円未満	8 21~22万円未満
4 17~18万円未満	9 22万円以上
5 18~19万円未満	10 該当職員がいない

④新卒1年目の准看護師の税込基本月収はいくらですか。(○は1つ)

1 15万円未満	6 19~20万円未満
2 15~16万円未満	7 20~21万円未満
3 16~17万円未満	8 21~22万円未満
4 17~18万円未満	9 22万円以上
5 18~19万円未満	10 該当職員がいない

(2)昇給制度についてお伺いします。

①貴施設(組織)に昇給制度はありますか。(○は1つ)

1 ある	2 ない
------	------

②①で「1ある」と答えた施設にお伺いします。

どの位の期間で昇給する仕組みとなっていますか。(○は1つ)

1 1年	3 3年	5 5年以上
2 2年	4 4年	6 不定期

③能力給を採用していますか。(○は1つ)

1 採用している	2 採用していない
----------	-----------

問5 貴施設における平成31年1月~令和元年12月の看護職員の年次有給休暇の平均取得日数についてお伺いします。(○は1つ)

1 0日	4 10~15日未満
2 1~5日未満	5 15~20日未満
3 5~10日未満	6 20日以上

問6 貴施設における看護職員の資質向上への取組み状況についてお伺いします。

(1) 新人看護職員研修をどのような形で実施されていますか。(あてはまる番号全てに○)

1 新人看護職員研修（集合研修）を自施設で実施している
2 他施設が実施する新人看護職員研修（集合研修）に参加させている
3 県医師会や県看護協会が実施する新人看護多施設集合研修に参加させている
4 一定期間、指導者が本人の横について、現場で技術指導を実施している
5 何も実施していない（参加させていない）

(2) 貴施設では、経験年数や能力に応じた研修を実施していますか。(○は1つ)

1 実施している	2 実施していない
----------	-----------

(3) 病院の方にお伺いします。

本県では、新人看護職員研修の質の向上を目的に、教育や指導に当たる職員を対象に下記研修を実施しています。貴施設職員の令和元年度における下記研修の参加状況についてお伺いします。(あてはまる番号全てに○)

1 新人看護職員教育責任者研修に参加させた
2 新人看護職員教育担当者研修に参加させた
3 新人看護職員実地指導者研修に参加させた
4 上記研修のいずれにも参加させていない

(4) 病院の方にお伺いします。

本県では、2～3年目看護職員を対象とした「新人看護職員フォローアップ研修」への補助を行っています。令和元年度と同研修の実施状況についてお伺いします。(○は1つ)

1 実施した	2 実施していない
--------	-----------

問7 貴施設における令和元年度の経験年数別看護職員数と離職者数についてお伺いします。

	H31.4.1の 在籍看護職員数	R2.3.31の 在籍看護職員数	令和元年度 総退職者数
新卒（非常勤期間含む）			
卒業2年目（常勤のみ）			
卒業3年目（常勤のみ）			
上記以外の常勤看護職員			

問8 貴施設が看護職員の離職理由と考えているもののうち、多いもの3つに○を付けてください。

1 看護職員間の人間関係	15 子育て支援制度が不十分
2 他職種との人間関係	16 家族の介護
3 賃金が低い	17 子どもの教育・進学
4 能力が適正に評価されない	18 転居
5 スキルアップの機会が少ない	19 定年、雇用期間満了
6 医療体制、看護体制への不安、不満	20 進学
7 有給休暇が取りにくい	21 看護部門の役割を担うのが苦痛
8 時間外の勤務が多い	22 自分自身の知識・技術不足
9 不払い残業がある・多い	23 身体面での体調不良
10 悩んだ時の相談体制がない	24 精神面での体調不良
11 患者・家族からの暴言・暴力	25 疲れた、ゆっくりしたい
12 通勤が不便	26 他にしたいことがある
13 自分自身の結婚・妊娠・出産	27 看護職が向いていない
14 他施設への転職	28 その他（ ）

Ⅲ 勤務環境について

問9 貴施設における法定休暇（年次有給休暇・生理休暇・産前産後休暇・育児休暇・子の看護休暇・介護休暇）以外の休暇制度について、あてはまる欄に○を付けてください

	ある		ない
	有給	無給	
1 病気休暇			
2 忌引き休暇			
3 結婚休暇			
4 長期勤務休暇（リフレッシュ休暇）			
5 ボランティア休暇			
6 更年期休暇			
7 犯罪被害者の被害回復のための休暇			
8 裁判員休暇			
9 その他（ ）			

問10 貴施設における子育てと仕事の両立支援についてお伺いします。
（あてはまる番号全てに○）

1 法定に上乘せした育児休業制度がある（3歳までに延長等）
2 6時間より短い短時間勤務制度がある
3 施設内保育所がある
4 保育所に支払う保育費の補助を行っている
5 学童保育がある（施設内保育所で学童保育の受入れを行っている場合を含む）
6 その他（ ）
7 上記に示すいずれの制度もない

問 11 貴施設における介護と仕事の両立支援についてお伺いします。
(あてはまる番号全てに○)

1	介護休業制度がある
2	短時間勤務制度がある
3	法定の5日を超える介護休暇制度がある
4	フレックスタイム制または時差出勤を導入している
5	介護に関する費用の助成を行っている
6	その他 ()
7	上記に示すいずれの制度もない

IV 看護職員確保の状況について

問 12 貴施設における看護職員の求人方法についてお伺いします。(あてはまる番号全てに○)

1	ハローワークへの求人
2	ナースセンターへの求人 (eナースセンター含む)
3	民間の職業紹介会社への求人
4	求人・求職情報誌、求人情報サイトへの掲載
5	法人、施設等のホームページへの掲載
6	就職懇談会への参加
7	折込チラシ、新聞・雑誌広告への掲載
8	市町村広報誌等への掲載
9	大学、養成所等への募集通知
10	大学、養成所等の巡回
11	その他 ()

問 13 過去1年間の貴施設における看護職員確保の状況についてお伺いします。
下記のうち、どれに該当しますか。(○は1つ)

1	困っていない
2	時期や状況によって困ることがある
3	年間を通して困っている

問 14 看護職員確保や職員の定着について、課題と感ずることは何ですか。

(あてはまる番号全てに○)

1	人材の確保・定着のために十分な賃金を払えない
2	良質な人材の確保が難しい
3	新人看護職員の知識や技術が不足している
4	新人を指導する看護職員の知識や技術が不足している
5	看護職員の仕事に対する意欲や姿勢が十分でない
6	管理者の指導・管理能力が不足している
7	教育・研修の時間が十分に取れない
8	看護職員間のコミュニケーションが不足している
9	精神的不調の職員が増えた
10	身体的不調の職員が増えた
11	他職種との関係があまり良くない
12	患者や家族とのコミュニケーションを上手く取れない看護職員が増えている
13	経営面から、労働条件や労働環境改善をしたくてもできない
14	募集しても看護職員が集まらない
15	看護職員の離職が多い
16	関係法令等の的確な情報や説明が得られない
17	記録に追われ、本来業務に専念できない
18	看護補助者の確保ができず、看護職員本来の業務に専念できない
19	医師や他の医療従事者の手伝い等に追われ、看護職員本来の業務に専念できない
20	雇用管理等についての情報や指導が不足している
21	夜勤要員の確保に苦慮している
22	その他 ()
23	特に問題はない

問 15 コロナ禍における看護職員確保について不安があれば、その内容を下記にご記載ください。

看護職員調査票

I 仕事についての考え方

問1 あなたが現在の職場を選んだ理由は何ですか。(あてはまる番号全てに○)

1 働きがいのある仕事だから	12 教育研修が充実しているから
2 仕事の内容が魅力的だから	13 福利厚生が充実しているから
3 今後もニーズが高まる仕事だから	14 子育て支援、介護支援が充実しているから
4 人や社会の役に立ちたいから	15 自分や家族の都合の良い時間(日)に働けるから
5 資格・技能が活かせるから	16 設置者の理念に共感したから
6 先輩の話を聴いて良さそうだから	17 経営が健全で将来的に安定しているから
7 家族に勧められたから	18 建物がきれいだから
8 知識・技術が身に付く職場だから	19 他にやりたい職場があったが、入れなかったから
9 ブランド力のある職場だから	20 他に良い仕事(職場)がないため
10 通勤が便利だから	21 その他()
11 給料が比較的高いから	

問2 現在の仕事の満足度についてお伺いします。

①～⑫の各項目に関する満足度について、あてはまる欄に○を付けてください。

項 目	満足	やや満足	やや不満足	不満足
① 仕事の内容・やりがい				
② キャリアアップの機会				
③ 賃金				
④ 労働時間・休日等の労働条件				
⑤ 勤務体制(日勤・夜勤、正規・非正規等)				
⑥ 人事評価・処遇のあり方				
⑦ 職場の環境				
⑧ 職場の人間関係、コミュニケーション				
⑨ 雇用の安定性				
⑩ 福利厚生				
⑪ 研修体系(教育・能力開発のあり方)				
⑫ 職業生活全体				

問3 あなたが感じる現在の職場の特徴をお伺いします。(あてはまる番号全てに○)

1 能力に応じて昇進・昇格できる雰囲気がある
2 日常的に資質向上、自己学習に努める雰囲気がある
3 仕事と育児・介護との両立を支援する制度を活用できる雰囲気がある
4 職員の個人的な生活時間の確保に配慮する雰囲気がある
5 残業や休日出勤が少ない
6 仕事と子育て・介護を両立しながら働き続ける職員が多い
7 いずれもあてはまらない

問4 今後の看護職員としての勤務希望についてお伺いします。

(1) 仕事を続けることについて、どのように考えていますか。(○は1つ)

1 今の職場で仕事を続けたい
2 同じ施設の違う部署で看護業務をしたい
3 違う施設で看護業務をしたい
4 看護業務以外の仕事をしたい
5 わからない
6 働きたくない

(2) (1)で「4 看護業務以外の仕事をしたい」「6 働きたくない」と答えた方にお尋ねします。

①その最も大きな理由は何ですか。(○は1つ)

1 結婚・妊娠・出産を考えている	6 人間関係が大変である
2 家族の理由(介護・転勤など)による	7 身体的な健康上の理由がある
3 仕事内容に興味を持ってない	8 精神的な健康上の理由がある
4 仕事に適応できない	9 他にやりたいことがある
5 常に緊張を要し疲弊する	10 その他()

②看護職員を辞めた場合、将来、再び看護職員として働くことを考えていますか。

1 復帰したい	3 看護職員を辞めること自体考えていない
2 復帰を考えていない	4 わからない

II 働く上での悩み、不安、不満等

問5 現在、あなたが抱えている働く上での悩み、不安、不満等についてお伺いします。

(1) あなたが労働条件・仕事の負担について、悩み、不安、不満等を感じていることは何ですか。(あてはまる番号全てに○)

1 雇用形態に不満がある
2 人手が足りない
3 仕事内容のわりに賃金が低い
4 福利厚生に不満がある
5 超過勤務が多い・勤務時間が長い
6 夜勤の負担が大きい
7 有給休暇が取りにくい
8 医療のIT化に適應できない
9 夜間や深夜時間帯に何か起きるのではないかと不安がある
10 身体的負担が大きい
11 精神的負担が大きい
12 事故や感染の危険がある
13 業務に対する社会的評価が十分でない
14 自分の知識・技術面が不足している
15 その他()
16 労働条件・仕事の負担について特に悩み、不安、不満等を感じていない

- (2) 現在、あなたが、職場での人間関係等について悩み、不安、不満等を感じていることは何ですか。(あてはまる番号全てに○)

1	トップの基本方針、理念が不明確である
2	経営陣や管理職等の管理能力が低い、業務の指示が不明確、不十分である
3	上司や同僚との意思疎通がうまくいかない
4	上司や同僚の知識や技能が低い
5	医師等他職種との意思疎通がうまくいかない
6	部下の指導が難しい
7	看護方針や看護計画等について意見交換が不十分である
8	悩みの相談相手がいない、相談窓口がない
9	その他()
10	職場の人間関係について特に悩み、不安、不満等は感じていない

問6 あなたの業務上の事故、ヒヤリ・ハット等についてお伺いします。

- (1) あなたは現在の職場で、インシデント・アクシデントの報告書を書いたことがありますか。(○は1つ)

1	書いたことがある	2	書いたことがない
---	----------	---	----------

- (2) (1)で「1書いたことがある」と答えた方にお伺いします。

①どのレベルのインシデント・アクシデントでしたか。

複数ある場合は、最もレベルの高いものを1つ選んでください。

1	レベル0 (間違ったことが発生したが、患者には実施されなかった)
2	レベル1 (間違ったことを実施したが、患者に変化は生じなかった)
3	レベル2 (生命に異常はないが今後経過観察を要し、検査の必要性が出た)
4	レベル3 (事故により生命に異常はないが、緊急の治療処置が必要となった)
5	レベル4 (事故により生命への影響が強い。患者に障がいが残った。)
6	レベル5 (事故が死因となった)

②インシデント・アクシデント後の職場のフォロー体制はいかがでしたか。

(あてはまる番号全てに○)

1	どこに課題があったのか、上司と一緒に振り返りを行った。
2	どこに課題があったのか、ひとりで振り返りを行った。
3	今後の善後策について、職場全体で話し合いをもった。
4	上司から温かい声掛けがあった。
5	上司から責められた。
6	上記のいずれにも該当しない。

- (3) (1)で「2書いたことがない」と答えた方にお伺いします。

以下のどちらですか。(○は1つ)

1	インシデント・アクシデントを起こしたことがない
2	インシデント・アクシデントの報告書を書くシステムがない(なかった)

問7 患者・家族からのハラスメントについてお伺いします。

(1) あなたは、過去1年間に仕事に患者やその家族から以下のようなことを経験しましたか。(あてはまる番号全てに○)

※勤務年数が1年未満の方は、入職して今まででお答えください。

1	セクシャルハラスメント(意に沿わない性的誘い掛けや好意的態度の要求等、性的な嫌がらせ行為等)
2	身体的な暴力
3	言葉の暴力
4	対応できないサービスを求められた
5	その他()
6	上記のような経験をしたことはない

(2) (1) で1~5のいずれかに○を付けた方にお伺いします。

①誰かに相談しましたか。(あてはまる番号全てに○)

1	上司に相談した	5	組織外の相談窓口で相談した
2	先輩や同僚に相談した	6	誰にも相談していない
3	家族や友達に相談した	7	その他()
4	組織内の相談窓口で相談した		

②①で1、2、4と回答した方にお伺いします。

その時の職場の対応はいかがでしたか。(あてはまる番号全てに○)

1	親身になって相談に乗ってくれた
2	相談に乗ってくれたが、形式的だった
3	改善に向けて何らかの手立てをしてくれた
4	その他()
5	何もしてもらえなかった

問8 職場の上司や同僚からのハラスメントについてお伺いします。

(1) あなたは、過去1年間に職場の上司や同僚等から以下のようなことを経験しましたか。(あてはまる番号全てに○)

※勤務年数が1年未満の方は、入職して今まででお答えください。

1	セクシャルハラスメント(意に沿わない性的誘い掛けや好意的態度の要求等、性的な嫌がらせ行為)
2	パワーハラスメント(職務上の地位や職場での人間関係などの優位性を背景に、業務の適正な範囲を超えて、精神的・身体的苦痛を与える行為)
3	マタニティハラスメント(妊娠・出産したこと、育児休業等の利用に関し、上司や同僚の言動により、対象職員の就業環境が害されること)
4	モラルハラスメント(職場での優位性に関係なく行われる精神的な嫌がらせ行為)
5	その他()
6	上記のような経験をしたことはない

(2) (1) で1～5のいずれかに○を付けた方にお伺いします。

①誰かに相談しましたか。(あてはまる番号全てに○)

1 当事者以外の上司に相談した	5 組織外の相談窓口相談した
2 先輩や同僚に相談した	6 誰にも相談していない
3 家族や友達に相談した	7 その他 ()
4 組織内の相談窓口相談した	

②①で1、2、4と回答した方にお伺いします。

その時の職場の対応はいかがでしたか。(あてはまる番号全てに○)

1 親身になって相談に乗ってくれた
2 相談に乗ってくれたが、形式的だった
3 改善に向けて何らかの手立てをしてくれた
4 その他 ()
5 何もしてもらえなかった

Ⅲ 労働日・労働時間等について

問9 現在の職場で、あなたの通常時期の勤務時間数、日数についてお伺いします。
(シフト勤務等で変動がある場合は、平均的な時間数・日数をご記入ください)

(1) 1日の平均的な勤務時間(残業を除く)についてお伺いします。(○は1つ)

1 4時間以内	4 8時間超え～10時間以内
2 4時間超え～6時間以内	5 10時間超え～12時間以内
3 6時間超え～8時間以内	6 12時間超え

(2) 1週間に働く平均的な日数についてお伺いします。(○は1つ)

※勤務時間に関わりなく、勤務した日数でお答えください。

1 2日以内	3 5日
2 3～4日	4 6日以上

(3) 1か月の平均的な残業時間についてお伺いします。(○は1つ)

1 0時間	5 16～20時間	9 36～40時間
2 1～5時間	6 21～25時間	10 41～45時間
3 6～10時間	7 26～30時間	11 46～50時間
4 11～15時間	8 31～35時間	12 51時間以上

問10 平成31年1月～令和元年12月の年次有給休暇の取得状況についてお伺いします。(○は1つ)

1 0日	5 15～20日未満
2 1～5日未満	6 20日以上
3 5～10日未満	7 その時期は、まだ就職していなかった
4 10～15日未満	

IV 賃金等について

問 11 あなたの各種手当（夜勤手当、時間外手当、通勤手当、地域手当、住居手当等）を含めた前月の総支給額はいくらですか。（○は1つ）

1 20万円未満	5 35～40万円未満
2 20～25万円未満	6 40～45万円未満
3 25～30万円未満	7 45～50万円
4 30～35万円未満	8 50万円以上

問 12 賃金や手当等についてどのような希望をお持ちですか。（あてはまる番号全てに○）

1 基本給の引き上げ	6 ボーナスの導入・引き上げ
2 能力や仕事ぶりに応じた評価の実施	7 役職手当の導入・引き上げ
3 勤務年数に応じた評価の実施	8 住居手当の導入・引き上げ
4 夜勤手当の引き上げ	9 その他（ ）
5 通勤手当の導入・引き上げ	10 賃金や手当等についての希望はない

V 資質向上について

問 13 現在の職場での資質向上に関する状況についてお伺いします。

(1) あなたが受けた新人看護職員研修は何ですか。（あてはまる番号全てに○）

1 講義	2 演習	3 現場の実践指導	4 何も受けていない
------	------	-----------	------------

(2) 2年目以降、経験の段階に応じた看護職員の研修を受けていますか。（○は1つ）

1 受けている	2 受けていない	3 就職して2年未満
---------	----------	------------

(3) 上記以外で過去1年間に業務に関連した研修を受けましたか。（あてはまる番号全てに○）
※勤務年数が1年未満の方は、入職して今まででお答えください。

1 施設内研修を受けた	2 施設外研修を受けた	3 どれも受けていない
-------------	-------------	-------------

(4) 採用時から一定期間、指導担当者（プリセプター）がいましたか。（○は1つ）

1 いた	2 いなかった
------	---------

(5) 過去1年間に仕事上の能力の向上を考えて、上司や指導担当者、同僚はどの程度、指導やアドバイスをしてくれましたか。（○は1つ）

※今の職場での勤務年数が1年未満の方は、入職して今まででお答えください。

1 よくしてくれた	3 あまりしてくれなかった
2 ある程度してくれた	4 全くしてくれなかった

(6) 1年前（1年未満の方は入職前）と比べて仕事の能力が高まりましたか。（○は1つ）

1 大幅に伸びた	2 やや伸びた	3 変わらない	4 就職して1年未満
----------	---------	---------	------------

(7) 今後、仕事上の能力・スキルを今以上に高めていきたいですか。（○は1つ）

1 はい	2 いいえ	3 わからない
------	-------	---------

VI あなた自身について

問 14 あなたの職場での仕事の状況についてお尋ねします。

(1) あなたが持っている資格は何ですか。(あてはまる番号全てに○)

1 保健師	2 助産師	3 看護師	4 准看護師
-------	-------	-------	--------

(2) あなたの主な仕事は何ですか。(○は1つ)

1 病棟での看護業務	7 助産業務
2 手術室、材料室等での看護業務	8 健康づくり・保健予防活動
3 外来での看護業務	9 利用者の健康管理・健康観察
4 地域医療連携室、相談室等での相談調整業務	10 管理監督業務
5 訪問看護	11 看護教育(看護職員の養成)
6 認定看護師、専門看護師等専門に特化した業務	12 その他()

(3) あなたの職位は、どれに該当しますか。(○は1つ)

1 管理職	2 中間管理職	3 スタッフ
-------	---------	--------

(4) あなたの看護職としての経験年数(令和2年4月1日現在)をお伺いします。

□ 年 □ 月

(5) 今の施設での経験年数(令和2年4月1日現在)をお伺いします。(○は1つ)

□ 年 □ 月

問 15 あなたの就業形態についてお伺いします。(○は1つ)

1 正規職員
2 非正規職員(契約職員、嘱託職員、パートなど)

問 16 あなたの勤務形態についてお伺いします。(○は1つ)

1 2交代制	4 日勤のみ
2 3交代制	5 夜勤専従
3 宿直制	6 その他()

問 17 現在の職場を選ぶ際に、最も活用した情報はどれですか。(○は1つ)

1 ハローワーク	7 就職懇談会(セミナー)
2 ナースセンター(eナースセンター含む)	8 友人・知人からの紹介
3 民間の職業紹介会社	9 実習
4 大学・養成所等での進路指導	10 法人、施設からの就職の働きかけ
5 求人・求職情報誌、求人情報サイト	11 折込チラシ、新聞・雑誌の広告
6 法人、施設等のホームページ	12 その他()

問 18 これまでのお仕事の経験についてお伺いします。

(1) 転職の経験はありますか。(○は1つ)

※人事異動を除く

1 ある	2 ない
------	------

(2) (1) で「1ある」と答えた方にお尋ねします。

①看護職員として勤務したのは、今の職場が何か所目ですか。

※人事異動を除く

か所目

②看護職員として勤務した中で、勤務期間が一番短い時はどの位の期間でしたか。

※人事異動によるものは、通算する。

1 1か月未満	6 1～3年未満
2 1～3か月未満	7 3～5年未満
3 3～6か月未満	8 5～10年未満
4 6～9か月未満	9 10～20年未満
5 9～12か月未満	10 20年以上

③過去、看護職員として勤務した職場を辞めた理由は何ですか。

(あてはまる番号全てに○)

※離職されたことが複数回ある方は、今までの理由を全て選んでください。

1 看護職員間の人間関係	14 子育て支援制度が不十分
2 他職種との人間関係	15 家族の介護
3 賃金が低い	16 子どもの教育・進学
4 能力が適正に評価されない	17 転居
5 スキルアップの機会が少ない	18 定年、雇用期間満了
6 医療体制、看護体制への不安、不満	19 進学
7 有給休暇が取りにくい	20 看護部門の役割を担うのが苦痛
8 時間外の勤務が多い	21 自分自身の知識・技術不足
9 不払い残業がある・多い	22 身体面での体調不良
10 悩んだ時の相談体制がない	23 精神面での体調不良
11 患者・家族からの暴言・暴力	24 疲れた、ゆっくりしたい
12 通勤が不便	25 他にしたいことがある
13 自分自身の結婚・妊娠・出産	26 その他 ()

問 19 あなたの年齢についてお伺いします。(○は1つ)

1 24歳未満	4 35～39歳	7 50～54歳	10 65～69歳
2 25～29歳	5 40～44歳	8 55～59歳	11 70歳以上
3 30～34歳	6 45～49歳	9 60～64歳	